

日本キリストン博物館の建設について

日本キリストン博物館建設
建設委員会委員長 上田保

今般日本キリストン博物館建設
委員会では、キリストンにゆかり
のある大分市の旧デウス堂跡を中心
として約七千坪の地に「日本キ
リストン博物館」を建設して、我
が國に於けるキリストン文化財を
蒐集保存し、兼ねてキリストン文
化研究の道場たらしめたいとの大
計画を発願いたしました。

この博物館建設には約三億円の
巨費を要する見込みであります
既にローマ法皇よりも本年一月
その基金として米賃一千ドルの御
寄贈をうけましたので、当委員会
は愈々勇躍所願の必成を期してい
る次第であります。

併し、この膨大なる金額は同よ
り県市財政で負担すべきものでな
いので、その調達は広く全世界の
文化人や信者に呼び掛け、市長考
案の大分県特産の竹材で製作した
十字架を世界中に売り広め、その
利潤を建設資金に充てることを致
しました。

然し、その製作資金としても莫
大な経費を要しますので、第一段
として「記念鉛筆」を国内に売り
さばき、その益金を以つてこの資
重ねでのお願いで誠に御迷惑なこ

と存じますが、何卒この事業が
達成出来ますよう御援助、御協
力をお願い申上げます。

この大事業が実現致しました時
には當大分市に文化的な盛り高い
国際的觀光資源が生れ、一般觀光
客、文化人は勿論日本に來遊する
歐米人も踵を接し、大分県にとつ
ても日本にとつても素晴らしい施
設となるあります。

しかし「ローマは一日にして成
らず」地元の皆様の御理解にみち
た不斷の御協力なくしては到底こ
の事業の実現は期し得られません
ので、慈し皆様の御協力を切望す
る次第であります。

この企てに対して在京県人会の

福岡司教 東京大司教 深堀仙石門氏

土井辰雄氏 公園に編入すると共に我が國始

る高崎山の一部を公園地区内

に於て保護育成し觀光に必

要な施設を行なうため特に阿蘇國立

公園として育て行きたいと思い

ておりますので左記の点をよく

御願い致します。

1、國立公園に指定された地域

1、特別地域、万寿寺別院を中心

とする。

2、特別保護地区、高崎山、東北

面(万寿寺別院を中心とする)

)約一六〇町歩

方々、わけても一万円銀縫裁、

後藤參議院議員、御手洗辰雄氏等

は懇問として活躍して戴き、他の

方々も非常な御盡力を賜つてお

ります。

また、一方カトリック信者とし

ては、田中最高等裁判所長官、元外

務次官吉沢清次郎氏、日本文化放

送協会常務理事利光洋一氏等を始

めとして、夫れ夫れ真剣な活動を

しておられます。そこで地元県民

に対しても先に「高崎大郎鉛筆」

で随分お世話をなつてないので、

さばき、その益金を以つてこの資

大分市報

毎月16日発行
大分市報
編集部
内印
第一回
行市報
發行
所人
夫印
社
前上智大学總長
村上直次郎氏
金山政英氏
大分県教育長
飯田忠氏
外務省參事官
大分県知事
萬田尚登氏
田中耕太郎氏
大分県議會議長
高崎長
最高幹長
前上智大学總長
村上直次郎氏
金山政英氏
大分県教育長
飯田忠氏
外務省參事官
大分県知事
萬田尚登氏
田中耕太郎氏
大分県議會議長
高崎長
最高幹長

が出来ました

ての自然動物公園に九月三百附正

昨年十一月大分市長の
提案により猪齋に成功

式に指定されました。

自然動物公園は今や大分

市はもとより日本でも

例を見ない自然動物公

園として広く全国に宣

傳されるに至りました。

国立公園は國が必要と認めた場

合に本事業のために左の方々が

顧問となつて御盡力下さつており

ます。

自然動物公園は國が必要と認めた場

合に本事業のために左の方々が

顧問となつて御盡力下さつおり

ます。

自然動物公園は國が必要と認めた場

合に本事業のために左の方々が

市警だより

一、交通法令の改正について

此の度従来の道路交通事故取締令が施行され新たに道路交通事故取締令の一部が改正全施行規則が九月一日から施行されました

それが内容に於ては從事されたもので警察署としては交通関係者勿論一般の方々にもよくこれが法令の周知徹底を願い事故の防止に御協力を頼んでいます

殊に今度の改正法令の中に道路に於ける禁止行為として

1、交通の妨害となる様な方法で寝そべり、座り又は立ち止まつて立ること

2、交通の妨害となる程度に泥酔して歩くこと

3、盲杖又は手に準ずるもののが白色の杖を携行しないで歩くこと

4、前号に掲げたる者以外の者につんばを除く)が白色の杖を携行して歩くこと

5、石、硝子片、金属片等を投げ空気銃その他の飛道具を射出し煙火を弄び又は投球、ローラー

6、交通の頻繁な道路に於て通常児童(六才以上十四才未満)若しくは幼児(六才未満)を保護する責任のある者が児童若しくは幼児に遊戯させ又は自ら若しくは之に代る監護者が附添わないで幼児を歩行させること

7、交通の妨害となるよう車輛の整備と運転者の慎重な注意により交

8、諸車又は軌道車から火のつけ

9、進行中の自動車又は軌道車に飛びのり又は飛降りすること

10、進行中の自動車又は軌道車の車体の外部に掴まり又は乗る事